



庁舎整備基本構想について

問 新庁舎整備に必要な防災機能とは。
答 市民の安心・安全を守る防災中枢拠点機能の充実を図

るとともに、被災時であっても業務継続ができる機能を備える必要があると考える。

問 高潮浸水への対策は。
答 基本構想（案）では、候補地は現在地よりも地盤高が高く、高潮浸水想定区域からも外れており、防災拠点を整備する上で優位性が高いとの意見が審議会でもあった。
問 新庁舎整備に対する市長の決意は。
答 事業費を抑えるためにも、新庁舎整備事業を遅滞なく進めていく必要があると考える。

公共工事に対する事務軽減

問 事務軽減として、工事関係書類の簡素化が必要では。
答 県の手引等を参考に簡素化を進めてきており、今後も他自治体等の取組を参考に簡素化を進めていきたい。
問 工事完成図書提出を、電子納品にできないか。
答 受注者の負担軽減に加え、書類削減等のメリットがある。今後、課題整理等を行い、検討を進めていきたい。



生活保護は、少な過ぎる年金を補う生活保障の制度

問 年金が少な過ぎることを痛感している。令和6年10月において、収入で介護保険料を決める13段階のうち、第1

段階の約1万人の高齢者が生活保護の水準、あるいはその境界と思われる。一方、生活保護世帯の65歳以上の人数は、約2,000人となっている。年金だけでは暮らせない一人暮らしの女性を、生活保護で捕捉できていると思うか。
答 様々な生活の相談に丁寧に対応し、生活保護が必要な方は制度を利用されている。
再発言 生活保護は、低年金の方が不足する年金を補うための生活保障であると思う。積極的な広報、対象者をと

後期高齢者医療の保険料を下げてほしい

らえる取組が必要。
問 年金から天引きされる後期高齢者医療保険料が、今年大幅に値上がりをしている。保険料の大幅な引下げを求めるが。
答 制度の維持に必要な措置と考える。その中で、生活困窮者への配慮もされている。
再発言 少ない年金でどうやって暮らせるのか。高齢者の命、暮らしを守ってほしい。

行政視察受入実績 行政視察受入 (10月～12月)

月	日	都道府県	団体名	視察項目
10	8	静岡県	袋井市議会	・防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業について
10	9	宮崎県	小林市議会	・重層的支援体制整備事業について
10	15	東京都	北区議会	・大牟田市総合体育館「おおむたアリーナ」について
10	30	東京都	目黒区議会	・防災情報収集システムとリアルタイム情報配信事業について
10	31	香川県	坂出市議会	・総合的な防災情報システムによる情報集約、一斉配信、住民への情報共有について
11	10	神奈川県	横浜市会	・「ほっとあんしんネットワーク模擬訓練」について（～11日）
11	12	青森県	弘前市議会	・防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業について
11	15	北海道	岩見沢市議会	・まちなか活性化プランについて
11	20	大阪府	守口市議会	・空家対策について

インフォメーション

■次の定例会は2・3月です
 詳細については、議会事務局(41-2800)までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

スマートフォン等でも議会中継(生中継録画中継)が視聴できます。

